

笑顔のためのユニットケア

～新たな気づきは京都から～

気づきを築くユニットケア

全国実践者セミナー in 京都

【会場】 大谷大学 1号館教室 (4日)

京都会館 第1ホール (5日)

【主催】 「気づきを築くユニットケア

全国実践者セミナー in 京都」実行委員会

2005年12月4日(日)～5日(月)

【趣 旨】

家庭的な環境で個別ケアを実践する取り組みであるユニットケアは、2002年の小規模生活単位型特養（新型特養）の制度化と前後して急速に全国に広がりました。しかしその背景には、実に数多くの現場の方々の試行錯誤がありました。スムーズにユニットケアを導入できたところもあれば、これまでのケアとの違いに苦慮したり、結局、導入できなかったというところもあります。

第5回目となる今回のセミナーでは、「笑顔のためのユニットケア」と題し、利用者主体のケアを通じて、利用者だけでなく、地域も自分たちも一緒に笑顔になる、なれるためのユニットケアのあり方を、全国の実践現場から報告しあい、ともに悩み、ともに考え、ともに笑いあえる場にしていきたいと考えています。

ユニットケアに取り組んでいる、またはこれから取り組もうとするみなさん、新たな気づきを京都で発見しませんか！！

【共 催】 特養・老健・医療施設ユニットケア研究会
京都市老人福祉施設協議会
京都府老人福祉施設協議会

【内 容】

1日目 / 12月4日(日) 大谷大学 1号館教室

時 間等	内 容
11:50～12:00	開 会(各分科会会場にて)
12:00～14:05	各部門発表 / 実践報告リレー 第1部 (1発表25分×5施設からの報告)
14:05～14:20	休 憩
14:20～16:25	各部門発表 / 実践報告リレー 第2部 (1発表25分×5施設からの報告)
16:25～16:40	休 憩
16:40～17:55	各部門発表 / 実践報告リレー 第3部 (1発表25分×3施設からの報告)
19:00～21:00	懇 親 会
ポスター展示	ポスター展示は、12月4日(日)11:30～17:55が展示時間となります。 なお、16:40～17:30は質問応答の時間となります。

2日目 / 12月5日(月) 京都会館 第1ホール

時 間	内 容
9:30～9:50	開 会
9:50～11:00	基調講演「介護保険制度改革の概要(仮題)」 厚生労働省老健局計画課 課長 川尻良夫
11:00～12:00	セッション / 研究報告「ユニットケアにおける新人研修プログラム」 特養・さくら園(三重県) 施設長 久野美文 特養・美里ヒルズ(三重県) 教務主任 世古口正臣 季刊・痴呆性老人研究 編集長 泉田照雄
12:00～13:00	昼 食
13:00～14:50	セッション / シンポジウム「新たな気づきは京都から」 コーディネーター 京都市老人福祉施設協議会 会長 山田尋志 パネラー 京都市老人福祉施設協議会ユニットケア推進プロジェクト介護リーダー(特養・沓掛寮 主任相談員) 栗原和也 京都府ユニットケア施設研修企画運営会議委員(特養・寿荘施設福祉部主幹 主任相談員) 古森久恵 アザレアンさなだ(長野県) 施設長 宮島渡 特養・老健・医療施設ユニットケア研究会 代表 武田和典 厚生労働省老健局計画課 課長 川尻良夫
14:50～15:00	閉 会

【部門発表について】

本実践者セミナーでは、現場実践者が、これまでの取り組みを「発表」することにより、自分たちの実践を整理し、新たな気づきを生むものとして捉えています。それは、上手な発表というよりもむしろ、発表を通して全国の仲間と語り合うことにより、ユニットケアの良さや利用者に関わることの大切さなど、実践者同士が交流することを目的としているものであります。

第 1 部門	<p>私たちははじめたユニットケア 悩みから笑顔へ【初級編】</p> <p>ユニットケアに取り組むことになったきっかけ、取り組みの中で悩んだこと、上手いかなかった体験などユニットケア導入時の苦労や展開方法などについての実践報告。</p> <p>新型施設からの発信(一部新型も含む)</p> <p>既存施設からの発信</p>
第 2 部門	<p>私たちははじめたユニットケア 悩みと失敗から【中級編】</p> <p>ユニットケアの取り組みの中で悩んでいること、失敗から学んだこと、実践から見えてきたことなど、施設のあり方や今後の課題についての実践報告。</p> <p>新型施設からの発信(一部新型も含む)</p> <p>既存施設からの発信</p>
第 3 部門	<p>住まいづくりから見えてきたユニットケア【住環境編】</p> <p>ユニットケアの実践から生まれた、既存施設や新型施設での住環境の工夫についての実践報告。</p> <p>新型施設の設計や「しつらえ」などの報告(一部新型も含む)</p> <p>既存施設の改修・改築の提案や未改修施設の工夫のしかたなどの報告</p>
第 4 部門	<p>ユニットケアの暮らしをつくるスタッフの気づき【教育・研修編】</p> <p>ユニットケアで重要な役割を持つスタッフの気づきを大切にする教育や研修について、OJT(On the Job Training)やスタッフのスキルアップ方法など、<u>その人らしい暮らしを支援するスタッフの育成に関する実践報告。</u></p>
第 5 部門	<p>ユニットケアにおけるマネジメントの実際【ケアプラン編】</p> <p>ユニットケアの理念を具体化する手法のひとつとしてケアプラン(「センター方式」、「ユニットケアのケアプラン」等)が注目を集めています。ユニットケアで求められている一人ひとりの「私らしさを支援するケアプランのあり方」から考える実践報告。</p>
第 6 部門	<p>地域に出て行く・地域に暮らす</p> <p>【逆デイ / 小規模多機能ケア / グループホーム / 地域サテライトケア編】</p> <p>逆デイなど施設から地域へ出ていく取り組みや、地域に暮らし続けたいという願いに応える地域サテライトケアなどについての実践報告。</p>
第 7 部門	<p>ネットワークでスタッフを変えよう【ネットワーク編】</p> <p>ユニットケアをよりよいものにするために、いくつかの施設が連携しながら勉強会を開催したり、職員交流を行うことで「新たな気づき」や「励まし」「癒し」が生まれます。ネットワークで広がる職員改革の実践報告。</p>
第 8 部門	<p>ユニットケアにおけるターミナルケア【ターミナルケア編】</p> <p>高齢者の「最期までここで暮らしたい」という声に応えてきたユニットケアだからこそできた、最期まで寄り添う終末期ケアの実践報告。</p>

【会 場】 分科会 12月4日(日) 大谷大学 1号館教室
〒603-8143 京都府京都市北区小山上総町
TEL:075-411-8163 URL <http://www.otani.ac.jp/>
全体会 12月5日(月) 京都会館 第1ホール
〒606-8342 京都府京都市左京区岡崎最勝寺町13
TEL:075-771-6051 URL <http://www.kyotokaikan.org>

【定 員】 1,400人

【参 加 費】 15,000円(当日資料含む)
特養・老健・医療施設ユニットケア研究会交流会員につきましては、
1会員1人様のみ14,000円となります。

【懇親会費】 7,000円(先着400人)
京都ロイヤルホテル
〒604-8005 京都市中京区河原町三条上ル TEL075(223)1234

【申込締切】 11月7日(月)
定員になり次第、締め切らせていただきます。

【参加にあたっての留意事項】

今回の「気づきを築くユニットケア全国実践者セミナーin 京都」では、会場等の関係もあり、事前にお聞きいただく分科会の希望を受付いたしません。参加者の皆様には各分科会会場に、ご自由に参加いただくことになります。つきましては、希望される分科会にご参加できないもしくは、立ち見となる場合もありますのであらかじめご理解ください。

お申し込みいただいた方には、申し込み締切後、分科会の実践報告リレーの一覧と会場案内図をお送りいたします。そちらを参考に分科会にご参加いただくことになりますので、ご承知おください。

発表者大募集!!

実践報告を希望される方につきましては、別紙「実践報告者募集要綱」を参照のうえ、指定の申込用紙により8月31日(水)までに発表のお申し込みをしてください。

なお、発表資料のご提出は、9月30日(金)までとさせていただきます。詳細については、別紙をご参照ください。

【参加に関するお問い合わせ・お申し込み先】

JTB団体旅行京都支店イベントコンベンションセンター

〒604-8154 京都市中京区烏丸通錦小路上手洗水町670(京都フクトクビル5階)

TEL:075-241-0139 FAX:075-255-6564

担当:井口(いのくち)・丸山・梅田

受付時間・平日/9:00~17:00 土・日・祝日/休み

【内容・発表に関するお問い合わせ・お申し込み先】

内容等に関するお問い合わせ、実践報告のお申し込みは、下記事務局までお願いいたします。

「気づきを築くユニットケア全国実践者セミナーin 京都」実行委員会

事務局:特養・老健・医療施設ユニットケア研究会 担当:山越・高木

〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平5-3-18-207 CLC 東日本内

TEL:022-719-9249 FAX:022-719-9251

E-Mail:unit@clc-japan.com URL:http://www.clc-japan.com/unit_care/